

## 令和4年度「情報通信月間」東北総合通信局長表彰

## 【団体】

(敬称略:五十音順)

被表彰団体	主な功績
岩手県金ケ崎町 (町長 高橋 寛寿)	「ICTによる除雪管理システム」を導入することで作業の効率化を図り、住民サービスの向上につなげました。 導入までのプロセスは、優良な導入事例として他の自治体における地域の課題解決の検討に貢献されました。
宮城県塩竈市 (市長 佐藤 光樹)	浦戸諸島と本土を結ぶ海底光ファイバケーブルを整備され、条件不利地域の地域課題解決や住民の生活環境の向上に尽力をされました。
山形県酒田市 (市長 丸山 至)	飛島と本土を結ぶ海底光ファイバケーブルを整備され、条件不利地域の地域課題解決や住民の生活環境の向上に尽力をされました。
5G・IoT・AI コンソーシアム (会長 安房 毅 (山形県中小企業団体中央会長)) (提唱者 寒河江 浩二 (株式会社山形新聞社長))	設立以来、地域のデジタル変革につながる事業の実施などにより、様々な分野での地域課題解決に向けた取り組みに尽力をされました。